

『関節外科』2020年10月増刊号 (Vol.39 10月増刊) 特集「誤診と見逃しを防ぐ」におきまして、p.93 図1、p.107 図10のタイトルに誤りがございました。ここに深くお詫びし、下記の通り訂正申し上げます。

(2021年5月19日 メジカルビュー社編集部)

p.93 図1 離断性骨軟骨炎の画像所見



FCIの画像所見

p.107 図10 リスフラン関節損傷 CT 前額断



Double malleolar sign

TKAの危機管理マニュアル

阪和人工関節センター TKAマニュアル -Advanced Course-

著者 格谷 義徳 阪和第二泉北病院 阪和人工関節センター総長

『阪和人工関節センター TKAマニュアル -Basic Course-』（2019年）の続編。セメンティング、高度内反膝、外反膝など、決して多くはないが時に遭遇する、Basic Courseだけでは対処できない患者や問題への対処法や考え方を提示。読者の使いやすさを重視して、実際によく遭遇し、重要であるわりに記載が乏しい項目を網羅した、判断に困ったときに役に立つ“TKAの危機管理マニュアル”。



手術という航海を
乗り切るための
危機管理マニュアルを
ご用意しました。

目次

- Constrained implantの考え方と使用法
- 外反膝に対するTKA
- 高度内反変形膝に対するTKA
- セメント手技—Modern cementing technique in TKA
- TKAにおける血管損傷

トピックス

- ボーンソーあれこれ
- 外科的手技習得における evidence-based medicine (EBM)

手技が動画で見られます!





阪和人工関節センター
TKAマニュアル
-Advanced Course-

定価 11,000円
(本体 10,000円+税10%)
A4判・124頁・オールカラー
イラスト40点、写真80点
ISBN978-4-7583-1881-5

